第３回環境委員会

日時：2013 年 11 月 10 日（日）14 時～15 時 45 分
会場：コミュニティルーム A
出席者：和田（園）委員長、小川会長、山中、村方、寺村、高野、石丸
　　事務局：柳原（記録）　協議会山田事務局長
議事

１．環境委員の確認と構成メンバーについて
環境委員会については、その性質上、長い期間かけて取り組む必要性があるため、委員は１年任期で交替するのではなく、継続的にその任に当たって頂くことが望ましいとの見解が和田委員長より表明された。この見解に沿って議論があり、次のメンバー構成に近づけることを目標に次回理事会で要請することとした。
現状は 4 つのブロックから各 2 名以上の委員選出の条件を満たしているが、当委員会の議事を各団地内に持ち帰り、団地内の活動と結び付けるには、各団地の自治会或いは管理組合を代表する立場で出席する人が必要である。この要件を満たしていないブロックにおいては、ブロック毎に話し合ってそうした委員を最低 2 名選出して頂く。

２．環境整備 4 議案の進行状況について和田委員長の報告とその後の質疑応答があった。
11 月 8 日（金）午後 3 時より、豊中市公園みどり推進課藤原管理係長及び武藤氏並びに同コミュニティ政策室林氏と共に現地確認し、実施方法、時期について協議した。
①もみじ橋通りの雑木林の整備
第一ステップとして、桜が丘住宅側に越境している樹木（以後竹を含む）を剪定し、鉄柵の内側１ｍ以内の樹木を伐採する。この工事は、業者選定、予算化作業、及び関係住民への周知期間等を考慮し、来年１月末～2 月初旬の実施となる。
第二ステップとして、雑木林全体の整備の実施方法、時期について年度内に市と協議する機会を設けることとなった。豊中市としては、この間に、竹の会との信頼関係を取り戻すため話し合う予定である。以上の報告の後、質疑応答があった。
前回 2006 年の整備作業において、作業の多くは住民によって行われ、市は伐採した樹木の焼却処分費用を負担したものであり、予算を理由に対策が遅くなることは納得しがたい。本件は、市の責任者を含め再度協議する必要があり、長谷池の藻の除去作業後の時間を活用して話し合うこととなった。
事務局はその方向で調整することとなった。
②てによこ広場の整備
広場の最終の姿として、南側は夾竹桃を全部伐採して溝を埋める。東側は溝の内側に新たに柵を設け、その外側の夾竹桃を全部伐採する。東側道路沿いは、現在の劣化した柵を撤去し、低い土留め柵を設ける。この工事の一部を年度内に実施する。
なお、東側の夾竹桃を全部伐採した跡地は今後地元の要望に沿って活用策を検討する。
本年度の工事としては、南側、東側の夾竹桃をそれぞれ一列残し一部を伐採する。柵は、東側から北側のＬ字型の部分のみ設置する。夾竹桃は一度に伐採するのは規模が大きく予算的に困難であり、次年度にまたがって実施することになる。
以上の通り報告があった。その後、質疑応答があり、本件についても長谷池の藻の除

去作業後に市と話し合うべきこととなった。

③長谷池の藻の除去

12 月 1 日（日）午前 10 時～11 時 30 分頃までの間に実施する。

④あかしや橋下道路横断の対策

今回は道路課の職員が来ていないので現地の再確認に止めた。既定の線に沿って実施する予定。

南側の原状復帰計画に対して、横断歩道の設置などの対策を求める声が依然としてあるので、防犯支部と一緒に、警察に相談してみることとなった。

⑤その他

・こぼれび通り阪急ホテル側のポプラの木 4 本は 2 月に伐採する。
・もみじ橋通りの道路上に傾き危険な赤松 1 本はポプラ伐採の折に伐採する。
・こぼれび通りのにせあかしの老木については、市は、危険と思われたものは既に伐採済みで、現存するものは全て健全であると認識している。

３．アドプトロード清掃業務について

来年度より環境委員会で担当する。運営方法は環境委員会の中に担当係を置いて運営する、まちの美化という観点から各自治会の当番制で運営するなどの案が考えられるので、今後の環境委員会で検討する。

４．環境委員会が今後取り組む課題について。

①東町公園（グランド）の整備

東町公園は災害時の避難場所に指定されている。もみじ橋通り側からは階段が急で入りにくい、或いはスロープがないため車椅子などの利用者が避難出来ない、災害時の対応設備がない等、避難場所として問題がある。防災部会とともに検討する。

②中央公園

中央公園内の安場池は高い鉄柵に囲まれた上、内側に樹木が茂り池面を見ることが出来ない。市民の憩いの場所として貴重であり、水辺を活用するために整備されるべきであり、その他の中央公園内の環境を含めて、今後まち歩きなどを実施しながら東町の意見を集約して行く。

③環境課題の内、人のマナーに依るところのものは検討課題から除く。

④ゴミは持ち帰るのが原則を徹底する。ゴミ箱の設置は検討課題から除く。

⑤トイレは設置の前に管理の問題がある。当面の検討課題からは除く。

⑥にせあかしやの代替え樹木については、今後検討する。

５．次回環境委員会

12 月 1 日の長谷池清掃の後、豊中市と話し合いの場を設けることとし、12 月の定例の環境委員会は中止する。

以上